

標題

離れた位置にある救命用のいかだ (SOLAS Chapter III/31.1.4) について－英国 (U.K.) 籍船

ClassNK

テクニカル インフォメーション

No. TEC-0805
発行日 2010年2月15日

各位

MSC.1/Circ.1243 で採択された、離れた位置にある救命用のいかだ (SOLAS Chapter III/31.1.4) に関しまして、英国政府から通知がありましたのでお知らせ致します。

本要件は建造年度に関わらず全ての貨物船に適用されます。また、2010年2月19日以降の最初の SE 検査において本要件を確認致します。

1. SOLAS Reg.III/31.1.4 で要求される、船首又は船尾の先端から最も近い救命用の端艇及びいかだの近いほうの端までの水平距離が 100メートルを超える位置に積みつけられる救命いかだを搭載する場合、SOLAS Reg.III/7.2.1.2 にいう「離れた位置にある救命用のいかだ」と見なす。
当該救命いかだ積みつけられる区域には以下を備えること。
 - (1) 少なくとも 2 個の救命胴衣と 2 個のイマーションスーツ。
 - (2) 救命いかだの積みつけ場所及び救命いかだが進水する水面を照明することができる、移動式又は固定式の SOLAS Reg.III/16.7 に適合する適当な照明装置。移動式の場合は、当該照明装置を両舷に据付けることができる適当な取付金具を設ける。
 - (3) SOLAS Reg.III/11.7 に適合する乗艇用はしご又は制御された方法で水面まで降下し得る他の乗艇装置。
2. LSA Code 6.1.6 の要件に適合する乗艇用はしごは離れた位置にある救命いかだに対して強制ではない。
3. 安全且つ効果的な方法で固定でき、適切に整備された有効な滑り止めステップを有する Jacob's ladder は認められる。
4. Knotted rope の使用は認められない。

なお、本件に関してご不明な点は、以下の部署にお問い合わせください。

財団法人 日本海事協会 (ClassNK)
本部 管理センター 材料艀装部
住所: 東京都千代田区紀尾井町 4-7 (郵便番号 102-8567)
Tel.: 03-5226-2020
Fax: 03-5226-2057
E-mail: eqd@classnk.or.jp

NOTES:

- ClassNK テクニカル・インフォメーションは、あくまで最新情報の提供のみを目的として発行しています。
- ClassNK 及びその役員、職員、代理もしくは委託事業者のいずれも、掲載情報の正確性及びその情報の利用あるいは依存により発生する、いかなる損失及び費用についても責任は負いかねます。
- バックナンバーは ClassNK インターネット・ホームページ (URL: www.classnk.or.jp) においてご覧いただけます。